

令和6年度事業報告

附属資料一覧

(公開用)

1-1. 研究事業一覧

1-2. 上席研究員一覧

2. 研究会一覧

3. 科研費・競争的資金助成事業採択一覧

4. 産業科学フォーラム等活動記録

5. 受託事業一覧

6. あいち環境塾実績一覧

7. MOT研修実績一覧

8. 広報啓発活動一覧 (TLO)

9. 法人庶務・会議関係報告

令和6年度研究事業一覧

附属資料1-1

(1) 本研究所の所員・研究員により産業の科学に関する基礎的研究として下記の調査研究を実施した。

	研究担当者	所 属	研 究 項 目
1	青木 睦	所員(名工大)	インバータ型電源の増加に対する電力系統の安定化対策に関する研究
2	伊藤伸太郎	所員(名大)	ナノオロジーと誘電緩和スペクトルの同時計測によるナノ閉じ込め液体の力学物性解明
3	伊藤 義人	上席研究員 (名大・名誉教授)	土木構造部材の長期耐久性と長寿命化に関する研究
4	今西 誠之	所員(三重大)	リチウム金属負極の電極反応機構の解明
5	入谷 英司	研究員	高度な粒子・液体系分離プロセスの開発のための基盤研究
6	宇治原 徹	所員(名大)	機械学習を用いた材料プロセスシミュレーション技術の開発
7	梅原 徳次	所員(名大)	超機能的表面の創成と評価の基礎研究
8	榎田 洋一	上席研究員	原子力発電所使用済燃料資源循環プロセスの安全向上に係る基礎的研究
9	大久保 仁	所員(愛工大)	電気・電子・電力機器の電気絶縁性能・信頼性向上に関する調査研究
10	大野 信忠	上席研究員 (名大・名誉教授)	大変形ラチェット試験結果に基づく繰返し硬化式の改良
11	大野 雄高	所員(名大)	カーボンナノチューブの合成技術と透明電極応用
12	興戸 正純	研究員	学生のものづくり実習に対する指導・企画および助言・検証
13	奥宮 正哉	上席研究員 (名大・名誉教授)	建築・都市における民生用エネルギーマネジメント・脱炭素化
14	奥村 大	所員(名大)	非線形固体力学解析
15	小野 徹郎	研究員 (名工大・名誉教授)	木造耐震要素の開発
16	小野木克明	専務理事 (愛工大・教授)	不確実性を伴う分散型生産システムのスケジューリングと制御
17	加藤 準治	所員(名大)	実構造物の損傷・劣化等を考慮した最適構造設計法の開発
18	河口 信夫	所員(名大)	社会のデジタル化とモデル化に関する研究
19	川瀬 晃道	所員(名大)	テラヘルツ波の東洋医学および産業への応用に関する検討
20	菅野 了次	研究員(東科大)	イオニクス材料のデータ蓄積に関する調査研究
21	北岡 教英	所員(豊技大)	人間と自然なインタラクションをする音声・マルチモーダル対話システムの研究
22	北川 亘	所員(名工大)	マルチフィジクスシミュレーションによるMOSFET及びヒートシンクの最適配置
23	小島 寛樹	所員(名大)	真空バルブにおけるACコンディショニングの調査研究
24	後藤 元信	上席研究員	超臨界流体を利用した抽出・反応プロセスの開発
25	小林 信介	所員(岐阜大)	CO ₂ ガス改質用流動層プラズマリアクターの開発(継続)
26	小林 敬幸	所員(名大)	脱炭素およびエネルギーマネジメントに関する研究
27	近藤 一義	研究員 (名大・名誉教授)	開発した高精度塑性加工法の適用研究
28	酒井 康彦	上席研究員 (名大・名誉教授)	乱流現象の解明と制御に関する研究
29	社本 英二	所員(名大)	精密機械加工および精密機械要素に関する技術開発と応用
30	白石 賢二	所員(名大)	第一原理計算による原子レベルの半導体プロセスの解明
31	末永 康仁	研究員	安全快適環境実現のための予測型知的情報統合法の研究
32	菅井 秀郎	研究員	マイクロ波プラズマを用いる材料プロセスの研究
33	鈴置 保雄	研究部長 (愛工大・教授)	エネルギー機器・システムの性能評価・向上に関する研究
34	田川 智彦	研究員	次世代反応工学の体系化に関する基礎研究
35	竹下 隆晴	所員(名工大)	パワーエレクトロニクスに関する研究
36	竹下 博之	所員(中部大)	QOL充足性指標を活用した企業の社会的責任の評価手法検討
37	武田 一哉	所員(名大)	データに基づく人間行動信号処理の研究

	研究担当者	所 属	研 究 項 目
38	武田 保雄	研究員	次世代用リチウム二次電池のための新規材料開発
39	張 賀東	所員(名大)	熱アシスト磁気記録におけるヘッドディスクインタフェースの潤滑技術に関する研究
40	道木 慎二	所員(名大)	モータドライブの耐故障性向上・高出力化に向けた多相モータ制御系の研究
41	戸田 祐嗣	所員(名大)	河川管理に関する研究
42	豊田 浩孝	所員(名大)	流体処理用マイクロ波プラズマ源の低コスト高性能化
43	長尾 雅行	研究員(豊技大)	高分子絶縁材料の電気絶縁特性および日本の技術者教育に関する調査研究
44	中村 光	所員(名大)	RC構造物の安全性ならびに維持管理に関する研究
45	成瀬 一郎	所員(名大)	流動層オキシバイオマス燃焼場における燃焼・環境汚染物質生成挙動解明
46	西浦 敬信	所員(立命館)	騒音低減・抑圧・快音に関する基礎的研究
47	野田 利弘	所員(名大)	間隙水の動的浸透を考慮した水～土骨格連成有限変形解析による河川堤防におけるドレーン工の排水機能に関する数値的検討
48	長谷川 正	所員(名大)	超高圧下での新物質・新材料の創製と物質科学の構築
49	早川 直樹	所員(名大)	傾斜機能材料(FGM)の直流電力機器への適用効果に関する研究
50	匹田 政幸	研究員	電力機器およびパワーエレクトロニクス機器・デバイスの絶縁技術開発
51	日比野高士	所員(名大)	プロトン導電体のエネルギー及び脱炭素技術への応用
52	福井 聡	所員(新潟大)	高温超伝導マグネットを用いたアルミインゴット誘導加熱装置の基礎研究
53	福澤 健二	所員(名大)	強誘電体の物理学に関する研究
54	福田 敏男	研究員(名大)	インタラクティブな知能ロボットシステム
55	福和 伸夫	上席研究員 (名大・名誉教授)	地震災害被害軽減のための研究
56	穂積 直裕	上席研究員	超音波の伝搬を利用した電気絶縁系の状態モニタリング
57	堀 勝	所員(名大)	低温プラズマ科学の発展とその国際イノベーションへの展開
58	松井 信行	研究員	パワエレ・モータ統合システムの効率最大化設計アプローチ
59	松田 仁樹	研究員 (名大・名誉教授)	災害ごみの適正処理に関する調査研究
60	松村 年郎	上席研究員	再生可能エネルギー利用発電装置の導入が進展した電力システムの電力品質と安全利用に関する調査研究
61	水谷 法美	所員(名大)	円形造波装置による沿岸漂砂とビーチカスプ形成機構に関する研究
62	三矢 保永	上席研究員 (名大・名誉教授)	気象光学の歴史的ターニングポイントの現代的な評価に関する調査研究
63	村瀬 洋	上席研究員	低品質画像の認識原理とその応用に関する研究
64	安井 晋示	所員(名工大)	雷保護等に対応した電力・需要家設備のスマート保安技術に関する研究
65	山下 博史	上席研究員 (名大・名誉教授)	伝熱・燃焼工学に関する基礎研究
66	山本 章夫	所員(名大)	高温ガス炉などの革新炉における核特性解析ツールの開発(2)
67	山本 一良	所員(名古屋学芸大)	原子力の社会的受容性に関する研究
68	山本 和男	所員(中部大)	風車ブレード耐雷性向上技術とその実用化
69	山本 尚	所員(中部大)	ペプチド合成の開発
70	山本 和弘	所員(名大)	セラミック繊維を用いたGPF開発における圧損と捕集率の評価
71	雪田 和人	所員(愛工大)	交流／直流ハイブリッド型マイクロ／スマートグリッドに関する研究
72	横水 康伸	所員(名大)	高温ガスにおける諸特性に関する研究
73	巨 陽	所員(浙江大・中国)	電流印加法による材料損傷修復に関する研究

以上 73 件 (未提出 1 件、逝去による提出不可 1 件 含む)
(この他、研究費残高100万未満のもの124件)

(公財) 名古屋産業科学研究所研究部 上席研究員名簿

(令和 7 年 4 月現在)

No.	氏 名	旧所属	専門	備考
1	スズオキ ヤスオ 鈴置 保雄	名大・工		研究部長・首席研究員
2	アサノ ヒデフミ 浅野 秀文	名大・工	物質科学	
3	アゼガミ ヒデユキ 畔上 秀幸	名大・情	製造技術	
4	イグチ テツオ 井口 哲夫	名大・工	原子力工学	
5	イタヤ ヨシノリ 板谷 義紀	岐大・工	エネルギー	
6	イトウ ヨシト 伊藤 義人	岐阜高専・名大工	社会基盤	
7	イワタ サトシ 岩田 聡	名大・未来材	未来材料	
8	ウサミ ツトム 宇佐美 勉	名大・工	社会基盤	
9	ウメノ マサヨシ 梅野 正義	中部大・工	電子情報	
10	エノキダ ヨウイチ 榎田 洋一	名大・工	エネルギー	
11	オオサト ヒロシ 大里 齊	名工大	無機材料	
12	オオノ ノブタダ 大野 信忠	名大・工	製造技術	
13	オガワ ヒロタカ 小川 宏隆	名城大	理工学	
14	オクミヤ マサヤ 奥宮 正哉	名大・環	都市環境学	
15	オビナタ コロウ 大目方 五郎	中部大・工	ロボット理工学	
16	コウモト クニヒト 河本 邦仁	豊田理研	ナノテク・材料	
17	コトウ モトノブ 後藤 元信	名大・工	ナノテク・材料	
18	コナガヤ シンゲジ 小長谷 重次	名大・工	ナノテク・材料	
19	サカイ ヤスヒコ 酒井 康彦	名大・工	エネルギー	
20	サワ ヒロシ 澤 博	名大・工	ナノテク・材料	
21	タケヤ ヒロユキ 竹谷 裕之	名大・農	農業経済学	
22	タサカ シュウジ 田坂 修二	名工大	情報通信	
23	タナカ キョウアキ 田中 清明	名工大	結晶学	
24	タナカ ノブオ 田中 信夫	名大・工	ナノテク・材料	
25	タニモト マサユキ 谷本 正幸	名大・工	情報通信	
26	ツジモト テツロウ 辻本 哲郎	名大・工	社会基盤	
27	ツバキ ジュウイチロウ 椿 淳一郎	名大・工	ナノテク・材料	
28	ナガイ ヒロイチ 永井 博式	岐阜保健大	薬理学	
29	ナカムラ アヲオ 中村 新男	豊田理研	ナノテク・材料	
30	ニシホリ ケンジ 西堀 賢司	大同大・工	情報通信	
31	ハッタ イチロウ 八田 一郎	名大・工	ナノテク・材料	
32	ハヤシ ツトム 林 農	鳥取大	応用数理	
33	フクワ アブオ 福和 伸夫	名大・減災	社会基盤	
34	フジサワ トシロウ 藤沢 寿郎	(株)INAX	環境工学	
35	ホズミ ナオヒロ 穂積 直裕	豊橋技術科学大	エネルギー	
36	マツヌマ ショウヘイ 松沼 正平	元テレコムエクスプレス	情報通信	
37	マツムラ トシロウ 松村 年郎	愛工大・工	エネルギー	
38	ミジヤ ヤスナガ 三矢 保永	名大・工	マイクロ	
39	ミヤオ マサル 宮尾 克	名大・情	ライフサイエンス	
40	ムラセ ヒロシ 村瀬 洋	名大・情	情報処理	
41	モリタ ケンジ 森田 健治	名大・工	原子核系	
42	ヤシマ エイジ 八島 栄次	名大・工	高分子化学	
43	ヤマシタ ヒロシ 山下 博史	名大・工	エネルギー	
44	ヤマナ タカシ 山根 隆	名大・工	蛋白質結晶学	

令和 6 年度 研究会一覧

番号	区分	研 究 会 名	主 査	実 施 期 間	予算申請	幹事会 承認日
1	新規	次世代プロトン伝導形燃料電池研究会	小川宏隆 (上席研究員)	R6.6.1～R7.3.31	有	R6.5.10
2	継続	5G/beyond5G, そして6G用誘電体材料と その応用研究会	大里 齊 (上席研究員)	R5.6.1～R7.3.31	有	R5.5.8

附屬資料3

配分機関・種目		補助金 基金別	応募課題	研究代表者	研究分担者	配分額 (単位:千 円)	年度	新規・継続別
科学研究的費助成事業(基金助成金)・研究代表者分								
1	基盤研究 (C)	基金	次世代自由視点テレビの構築原理の研究	谷本 正幸		0	2021～ 2024	継続
2	基盤研究 (C)	基金	サブミクロン分解能をもつ超音波定量顕微鏡によるサイトカインストームの前診断技術	穂積 直裕		0	2021～ 2024	継続
3	基盤研究 (C)	基金	乱流／非乱流界面層での高シュミット数スカラ散逸機構と化学反応現象の解明	酒井 康彦		1,040	2022～ 2024	継続
4	基盤研究 (C)	基金	鋼橋の耐震・制震設計の高度化に向けた「拡張ひずみ照査法」の開発研究	宇佐美 勉		780	2022～ 2024	継続
5	基盤研究 (C)	基金	価電子濃度制御による擬ギャップ系ほいすらー化合物の相安定性と熱電性能の向上	西野 洋一		1,040	2023～ 2026	継続・ 名古屋工業大学より
6	基盤研究 (C)	基金	イメージベース法とモデルベース法を統合する次世代自由視点テレビの研究	谷本 正幸		1,820	2024～ 2026	新規
	計					4,680		
科学研究的費助成事業(補助金及び基金助成金)・研究分担者分								
①	基盤研究 (C)	補助金	ケミカルフリーな微粒子回収技術の深化とリサイクル工学としての体系化	法政大学・生命科学部 森 隆昌	椿 淳一郎	130	2024～	新規
②	基盤研究 (C)	基金	非平衡な気相自由乱流中でのスカラ散逸貴校の解明と分子混合のモデル化に関する研究	名城大学・理工学部 久保 貴	酒井 康彦	91	2024～ 2026	新規
③	基盤研究 (C)	基金	静電吸着法を用いた放熱性コンポジット絶縁材料の高性能化	豊橋技術科学大学 村上 義信	穂積 直裕	130	2024	新規
④	挑戦的研究 (萌芽)	基金	深層学習を援用した部分放電波形の特徴量解析と高電圧絶縁系の状態モニタリング	豊橋技術科学大学 川島 朋裕	穂積 直裕	130	2023～ 2025	継続
⑤	基盤研究 (B)	基金	日常使用を旨とした対麻痺患者用下肢パワーアシスト装置の操作性改善	埼玉工業大学・工学部 長井 力	大日方 五郎	195	2022～ 2024	継続
	計					676		
合 計						5,356		

令和 6 年度 産業科学フォーラム等活動記録

第 46 回フォーラム

日 時	2024 年 7 月 1 日
場 所	名古屋大学 ES 館 1 階会議室及びオンライン方式にて開催
参加者	20 名
趣 旨	熱プロセスでは電力以上にエネルギー需要が高いにもかかわらず、カーボンニュートラルに対するハードルは極めて高い。第 2 次石油危機以降、熱プロセスの徹底した省エネや創エネ技術開発に関して本講演者が実施してきた基礎研究の中から、主なトピックスの概要を紹介する。
講 師	板谷 義紀（上席研究員）
テーマ	「カーボンニュートラルに向けた熱プロセス」

第 47 回フォーラム

日 時	2025 年 1 月 17 日
場 所	名古屋大学 VBL 棟 3 階ベンチャーホール及びオンライン方式にて開催
参加者	12 名
趣 旨	カーボンニュートラル時代の建築の省エネルギー、省 CO2 に向けた日本、欧州の動向を紹介し、近年普及が進められている ZEB とは何か、その概念、デザイン手法と実例、そしてベネフィットについて紹介する。
講 師	奥宮 正哉（上席研究員）
テーマ	「ZEB（Zero Energy/Emission Building）のデザイン手法とベネフィット」

産業科学フォーラム 2024（年次・一般向け）

日 時	2024 年 9 月 20 日
場 所	名古屋大学 ES 館 1 階会議室及びオンライン方式にて開催
参加者	40 名
テーマ	近い将来、南海トラフ地震や首都直下地震など巨大地震の発生が危惧されている。今年の元日に起きた能登半島地震では、奥能登を中心に甚大な被害が生じている。大規模災害に向き合い備えるためには、現状分析に基づく課題と必要な対策を熟知していることが必要である。講師のお二人は、防災に関し幅広く最前線で研究・活動されてきた。その体験の基づく講演を聴講し、大規模災害への備え、防災、について考えていきたい。
講演 1	福和 伸夫（上席研究員） 「能登に学び南海トラフ地震対策を通して日本の未来を考える」
講演 2	中井 健太郎 名古屋大学准教授 「近年の地震被害を振り返り、堆積盆地上に立地する都市部の地震地盤災害を考える」

令和6年度 受託事業等一覧

委託者等：中部経済産業局（補助金事業）、愛知県

事業名	事業期間	研究開発事業名称	提案事業者	交付額（円） （受託額）
成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech事業）	R4～R6	パワー半導体の高密度実装に対応した高放熱セラミックス基板の開発	(株)U-MAP	85,780,274
	R5～R7	産業廃棄プラスチックの地産地消を実現するケミカルリサイクル装置の開発	(株)動力	26,088,330
	R6～R7	階層型コンピューティング技術による革新的なロボット用コンピュータ・システムの開発	AMATAMA (株)	36,186,343
	R6～R8	産業廃棄プラスチックの地産地消を実現するケミカルリサイクル装置の開発	(株)クレセン	22,137,961
小計				170,192,908
愛知県循環ビジネス委託事業（愛知県）	R6	循環ビジネス事業化促進コンサルティング等事業委託	名産研	18,407,676
合計				188,600,584

◆あいち環境塾 講師・テーマ（令和6年度実績）

●基礎コース 全13日

開催日	講 師	テーマ
7月6日 (土)	基礎講座Ⅰ 愛知県環境局環境政策課 課長補佐 飛田 靖之 氏	愛知の環境
	基礎講座Ⅱ 相模女子大学 教授 九里 徳泰 氏	ファシリテーション
7月20日 (土)	講義Ⅰ 東京工業大学 特命教授・名誉教授 柏木 孝夫 氏 (現・東京科学大学)	最新のエネルギー戦略と環境政策の 動向
8月3日 (土)	講義Ⅱ 東京大学 教授 沖 大幹 氏	水と気候変動
8月24日 (土)	講義Ⅲ 東京大学 教授 高村 ゆかり 氏	国際的な環境問題にどう対処するか
9月7日 (土)	●企業講演 (株)野村資本市場研究所 野村サステナビリティ研究センター長 江夏 あかね 氏	世界で注目を集める ESG と SDG s
	●SDGs 講演 名古屋大学 COI-NEXT 変環共創拠点 未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター 特任准教授 Dr.Karolin Jiptner	SDG7「エネルギー」を中心に見た SDGs と世界の動き
9月21日 (土)	中間発表会	
9月28日 (土)	講義Ⅳ 名古屋工業大学 教授 増田 理子氏	生物多様性のしくみ
10月12日 (土)	講義Ⅴ 京都大学 教授 栗山 浩一 氏	自然の恵みはタダなのか？
10月26日 (土)	講義Ⅵ 東海大学 教授 細田 衛士 氏	資源循環と社会
11月9日 (土)	講義Ⅶ 神戸大学 教授 尾崎 弘之 氏	環境分野ビジネスとオープンイノベ ーション
11月23日 (土)	講義Ⅷ (一社) 中部 SDG s 推進センター 代表理事 戸成 司朗 氏	SDGs と企業の価値創造戦略
11月30日 (土)	講義Ⅸ (株)中日新聞社 論説委員 飯尾 歩 氏	環境ってなんだろう？-メディアから
12月14日 (土)	発表会・卒塾式	

●オープン講座（無料）

令和7年 3月8日 (土)	<p>申込者：会場参加 30 名</p> <ul style="list-style-type: none">・ あいち環境塾の概要説明 あいち環境塾プログラムコーディネーター 愛知工業大学 教授 近藤 元博 氏・ 講 演 中日新聞 論説委員 飯尾 歩 氏・ 卒塾生による成果発表 (2024 年度基礎コース卒塾生 1 チーム)・ 会場参加者による模擬ディスカッション	<p>あいち環境塾の開講趣旨・特色</p> <p>環境ってなんだろう？ ～メディアから～</p>
---------------------	---	--

MOT (技術経営) 研修 講師・テーマ (令和 6 年度実績)

(公財) 科学技術交流財団と (公財) 名古屋産業振興公社との 3 財団共催研修

本年度も基礎コースはオンライン併用で企画開催し、実践コースは研修趣旨を尊重し会場のみで開催した。

総受講者数：34 名 (26 社) 基礎コース 27 名 (21 社)、実践コース 7 名 (5 社)

基礎コース会場：知の拠点あいち内、あいち産業科学技術総合センター 1 階ホール

実践コース会場：ウインクあいち 15 階 (公財) 科学技術交流財団研究交流センター

基礎はオンライン併用で行ったが、事後のオンデマンド配信を活用される方もあり、業務都合で当日参加できない場合の利便性が好評なことから、このコースは今後もこの方式を基本としたい。

一方、実践コースは、グループワーキングで他社意見も得られることから、アンケート結果では今回も満足度が非常に高い結果だった。

講師・テーマ

(基礎コース・4 日間) ※会場/オンライン併用開催 (初日はオンラインのみ)		
開催日	講 師	テーマ
10 月 2 日 (水) 10:00-17:00	(株) テクノ・インテグレーション 代表取締役 出川 通 氏	「技術者・経営者のための最新 MOT の考え方」
10 月 9 日 (水) 13:00-15:00	名古屋大学 名誉教授 山田 基成 氏	「技術イノベーションのマネジメント」
10 月 16 日 (水) 13:00-17:00	(一社) イノベーション・アーキテクト 代表理事 中村 善貞 氏	「新規事業を創出する！」 「新規事業提案を社内実装する」
10 月 28 日 (月) 13:00-16:00	(株) あくるひ 代表取締役 釜 剛史 氏	「明日からはじめる実践 MOT」 ※グループワーキングあり

(実践コース・2 日間) ※会場開催		
開催日	講 師	テーマ
11 月 27 日 (水) 10:00-17:00	(株) テクノ・インテグレーション 代表取締役 出川 通 氏	① マーケティングのための MOT 基礎知識 ② 実践 MOT マーケティング (1) ※ ③ 実践 MOT マーケティング (2) ※
11 月 28 日 (木) 10:00-17:00		④ 実践 MOT マーケティング (3) ※ ⑤ 研究開発・新事業テーマのための MOT マーケティング ※はグループワーキングと発表

令和6年度 広報啓発活動一覧 （中部TLO）

開催期日	区分	名 称	開催場所
令和6年5月17日	講演会等	「炭素循環で未来を創る！オープンイノベーションのための異分野交流2024」	東京都新宿区 東京理科大学
令和6年7月10日～12日		第17回愛知工業大学プロジェクト共同研究シンポジウム	豊田市 愛知工業大学
令和6年11月22日		愛工大テクノフェア2024	豊田市 愛知工業大学
令和6年12月13日		韓日産業・技術協力財団主催技術移転セミナー	韓国 ソウル
令和6年12月5日	展示会	2024年度アグリビジネス創出フェア in 東海	名古屋市 名古屋大学

法人庶務・会議関係の報告事項

1. 定款に関する事項

本年度中における定款の変更はなかった。

2. 役員・評議員・顧問・参与に関する事項

(1) 役員 (令和 6 年 3 月 31 日現在 順不同・敬称略 ※役職は当時)

理事長	内藤 弘康 (リンナイ株式会社 代表取締役社長)
専務理事	小野木克明 (愛知工業大学 教授)
常務理事	藏藤 寛 ※常勤
理事・所長	架谷 昌信 (愛知工業大学 特任教授)
理事・副所長・ 研究部長	鈴置 保雄 (愛知工業大学 教授)
理事・CHC 担当 理事	宮崎 誠一 (名古屋大学 大学院工学研究科長・工学部長 教授)
・中部 TLO 担当 理 事	水谷 法美 (名古屋大学 副総長 大学院工学研究科 教授)
〃	齊藤 知孝 (中部電力株式会社 技術開発本部 技術企画室長)
〃	高須 芳彦 (リンナイ株式会社 常務執行役員 開発本部長)
〃	野村 英嗣 (東邦ガス株式会社 イノベーション推進部長)
〃	吉田 豊 (愛知時計電機株式会社 取締役上席執行役員 R&D 本部長)
〃	松原 一郎 (産業技術総合研究所 中部センター 所長)
〃	後藤 泰之 (学校法人名古屋電気学園理事長 愛知工業大学 学長)
〃	若原 昭浩 (豊橋技術科学大学 理事・副学長)
〃	植松 美彦 (岐阜大学 工学部長 教授)
〃	森 香津夫 (三重大学 工学部長・大学院工学研究科長 教授)
〃	林 良嗣 (中部大学 持続発展・スマートシティ国際研究センター 卓越教授)
〃	小原 章裕 (名城大学 理事・学長)
〃	近藤 元博 (愛知工業大 総合技術研究所 教授)

以上 19 名

監 事	西條 広一 (オークマ株式会社 常勤監査役)
〃	吉口 克彦 (名古屋鉄道株式会社 常務執行役員グループマーケティング部長)

以上 2 名

役員（理事・監事）選任（案）に関する件につき、役員全員が令和 6 年度定時評議員会の終結を以って任期満了となるため、下記の候補者が新たに選任された。

理 事 長	内藤 弘康（リンナイ株式会社 代表取締役社長）	（再）
専務理事	小野木 克明（愛知工業大学情報科学部 教授）	（再）
常務理事	鈴木 剛 ※常勤	（新）
理事・所長	架谷 昌信（愛知工業大学 特任教授）	（再）
理事・副所長		
・研究部長	鈴置 保雄（愛知工業大学 研究支援本部長・総合技術研究所長 教授）	（再）
理事・CHC 担当		
	小橋 眞（名古屋大学 大学院工学研究科長・工学部長 教授）	（新）
理事・中部 TLO 担当		
	水谷 法美（名古屋大学 副総長 大学院工学研究科 教授）	（再）
理事	齊藤 知孝（中部電力株式会社 技術開発本部 技術企画室長）	（再）
〃	高須 芳彦（リンナイ株式会社常務執行役員 開発本部長 兼 技術管理部長）	（再）
〃	吉村 正博（東邦ガス株式会社 技術研究所長）	（新）
〃	吉田 豊（愛知時計電機株式会社 取締役 常務執行役員 技術担当）	（再）
〃	松原 一郎（産業技術総合研究所 中部センター 所長）	（再）
〃	後藤 泰之（学校法人名古屋電気学園 理事長 愛知工業大学 学長）	（再）
〃	若原 昭浩（豊橋技術科学大学 理事・副学長）	（再）
〃	植松 美彦（岐阜大学 工学部長 教授）	（再）
〃	森 香津夫（三重大学 大学院工学研究科長・工学部長 教授）	（再）
〃	幅上 茂樹（中部大学 大学院工学研究科 応用化学専攻 教授）	（新）
〃	小原 章裕（名城大学 理事・学長）	（再）
〃	近藤 元博（愛知工業大学 総合技術研究所 教授）	（再）
		以上 19 名
監事	吉口 克彦（名古屋鉄道株式会社 常務執行役員グループマーケティング部長）	（再）
〃	中山 真治（オークマ株式会社 常勤監査役）	（新）
		以上 2 名

（2）評議員（令和 6 年 3 月 31 日現在 順不同・敬称略 ※役職は当時）

評 議 員	坂野 公治（名古屋鉄道株式会社 専務執行役員 鉄道事業本部副本部長	
〃	奥地 弘章（トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー President）	
〃	拝郷 丈夫（東邦ガス株式会社 常務執行役員 R&D・デジタル本部長）	
〃	鍋田 和宏（中部電力株式会社 専務執行役員 技術開発本部長）	
〃	松ヶ谷和沖（株式会社デンソー 執行幹部）	
〃	山口 知宏（愛知県 経済産業局 技監）	
〃	山岡 充昌（名古屋市 経済局 参事）	
〃	長谷川正己（愛知県中小企業団体中央会 会長）	
〃	内田 吉彦（名古屋商工会議所 専務理事）	
〃	成瀬 一郎（名古屋大学未来材料システム研究所 教授）	
〃	江龍 修（名古屋工業大学 理事・副学長）	
		以上 11 名

評議員選任（案）に関する件につき、評議員全員が令和 6 年度定時評議員会の終結を以って任期満了となるため、下記の候補者が新たに選任された。

評 議 員	山縣 正明（名古屋鉄道株式会社 執行役員 鉄道事業本部副本部長 兼 安全統括部長 兼 土木部長）	兼	（新）
〃	則包 壮大（トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー プロジェクト領域チーフプロジェクトヘッド		（新）
〃	拝郷 丈夫（東邦ガス株式会社 常務執行役員イノベーション推進本部長）		（再）
〃	野田 英智（中部電力株式会社 専務執行役員 技術開発本部長）		（新）
〃	松ヶ谷 和沖（株式会社デンソー 執行幹部）		（再）
〃	山口 知宏（愛知県 経済産業局 技監）		（再）
〃	柘植 弘安（名古屋市 経済局 担当部長）		（新）
〃	山口 高広（愛知県中小企業団体中央会 会長）		（新）
〃	内田 吉彦（名古屋商工会議所 専務理事）		（再）
〃	成瀬 一郎（名古屋大学 未来材料・システム研究所 教授）		（再）
〃	永田 謙二（名古屋工業大学 副学長・教授）		（新）
以上			11 名

（３）顧 問（令和 6 年 3 月 31 日現在 順不同・敬称略）

顧 問	大村 秀章（愛知県 知事）
〃	河村たかし（名古屋市 市長）
〃	嶋尾 正（名古屋商工会議所 会頭）
〃	濱口 道成（公益財団法人科学技術交流財団 理事長）
〃	丸勢 進（名古屋大学 名誉教授）

以上 5 名

〔顧問の異動履歴〕

丸勢 進（令和 6 年 9 月 10 日逝去）
広沢 一郎（令和 6 年 11 月 25 日就任）

（４）参 与（令和 6 年 3 月 31 日現在 順不同・敬称略）

参 与	杉山 直（名古屋大学 総長）
〃	小畑 誠（名古屋工業大学 学長）
〃	山田 洋治（豊田工業高等専門学校 校長）
〃	渡邊 慎一（大同大学 学長）
〃	竹内 芳美（中部大学 学長）
〃	保立 和夫（豊田工業大学 学長）
〃	稲垣 康善（名古屋大学 名誉教授）
〃	門松 健治（名古屋大学 副総長（統括・研究・医学系連携担当）
〃	藤本 英雄（名古屋工業大学大学院 名誉教授）
〃	中川 幸臣（あいち産業科学技術総合センター 所長）
〃	山岡 充昌（名古屋市工業研究所 所長）
〃	伊藤 みほ（株式会社デンソー 先端技術研究所長）
〃	香川 利光（三幸電子株式会社 代表取締役）

- 〃 森本 健司（日本ガイシ株式会社 基盤技術研究所 所長）
〃 橋詰 政治（新東工業株式会社 取締役）
〃 早川 登（東朋テクノロジー株式会社 取締役副社長）

以上 17 名

3. 会議に関する事項

（1）理事会

I. 令和6年6月6日：通常理事会

議 題

1. 令和5年度事業報告(案)に関する件
 2. 令和5年度財務諸表(案)に関する件
 3. 顧問・参与委嘱(案)に関する件
 4. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等(案)に関する件
- 報 告
1. 内閣府への事業報告等に係る提出書類に関する件
 2. 代表理事、業務執行理事の職務執行の状況報告

II. 令和6年6月20日：臨時理事会（書面審議）

議 題

1. 代表理事（理事長）、業務執行理事（専務理事・常務理事）の選定

III. 令和7年1月29日：臨時理事会（書面審議）

議 題

1. 特定資産取り崩し並びに銀行借入のための担保供与の件

IV. 令和7年3月28日：通常理事会

議 題

1. 令和7年度事業計画書（案）に関する件
 2. 令和7年度収支予算書（案）に関する件
 3. 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 報 告
1. 代表理事、業務執行理事の職務執行の状況報告

（2）評議員会

I. 令和6年6月24日：定時評議員会

議 題

1. 令和6年度事業報告（案）に関する件
2. 令和6年度財務諸表(案)に関する件
3. 役員（理事・監事）選任（案）に関する件
4. 評議員選任（案）に関する件

報告事項

1. 顧問・参与委嘱(案)に関する件
2. 内閣府への事業報告等に係る提出書類に関する件

(3) 委員会

① 研究部企画運営委員会

I. 令和6年(5月)研究部企画運営委員会開催(※書面審議)

議題: 令和5年度事業報告・収支報告について

II. 令和7年(2月)研究部企画運営委員会開催(※書面審議)

議題: 令和7年度事業計画・予算(案)について

② CHC 企画運営委員会

I. 令和6年(5月)CHC 企画運営委員会開催(※書面審議)

議題: 令和5年度事業報告・収支報告について

II. 令和7年(3月)CHC 企画運営委員会開催(※書面審議)

議題: 令和7年度事業計画・予算(案)について

③ TLO 企画運営委員会

I. 令和6年(5月)TLO 企画運営委員会開催(※書面審議)

議題: 令和5年度事業報告・収支報告について

II. 令和7年(3月)TLO 企画運営委員会開催(※書面審議)

議題: 令和7年度事業計画・予算(案)について

以上